

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第13号）のトピックス

****流行警報発令中****

- 9週(2月27日～3月4日)のインフルエンザ患者報告数は 11,006人、
定点当たり 26.33人（昨年同期 定点当たり 13.43人）
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は410件
- 9道県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が30人を超える
- 第9週における東京都の流行規模は、全国で16位

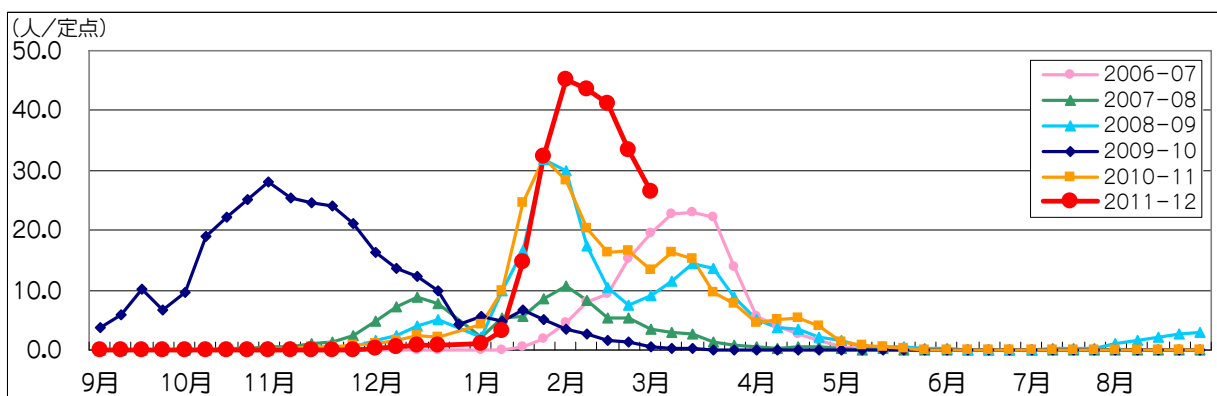


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移（東京都）

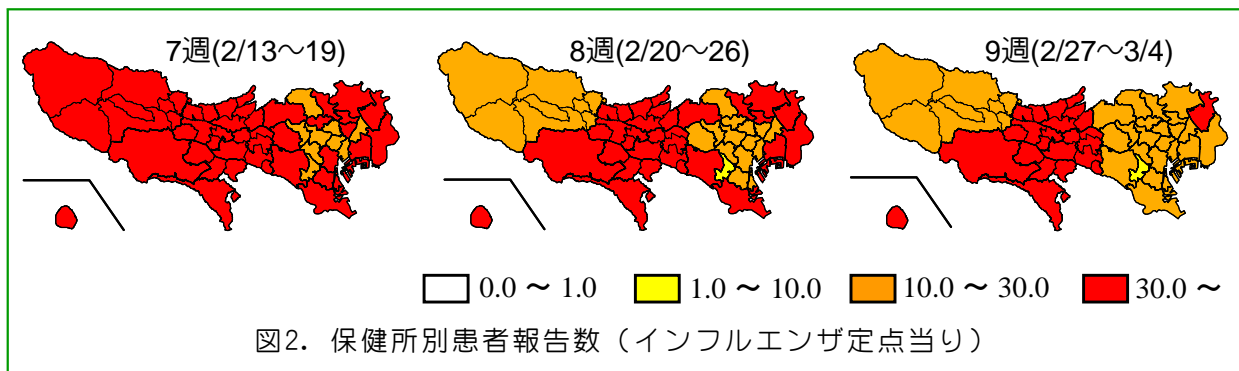


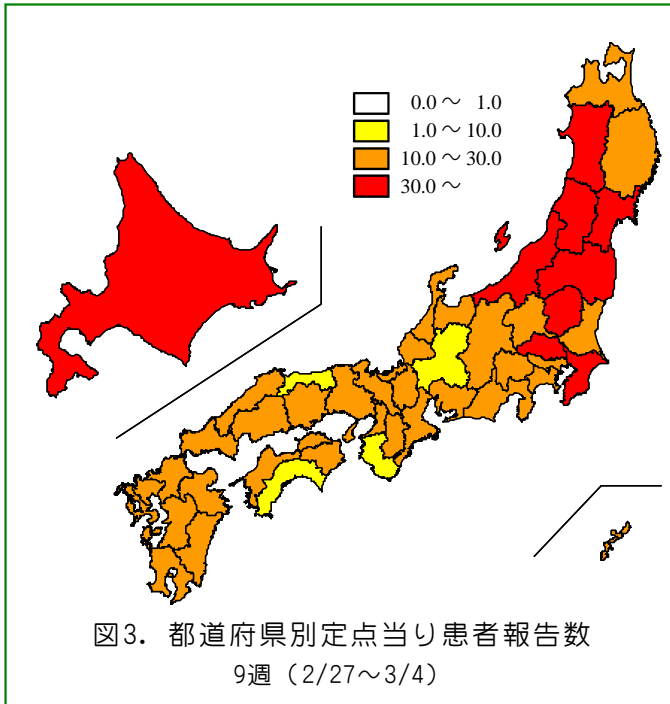
図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当たり）

1 インフルエンザ患者発生状況 第9週（2月27日～3月4日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 11,006人、定点当たり 26.33人と先週（33.32人/定点）の約79%になりました（図1）。島しょ（45.50人/定点）、南多摩（38.07人/定点）、多摩小平（37.83人/定点）をはじめとする8保健所管内で定点当たりの患者報告数が30人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は 117,012人、定点当たり 23.70人です。全国は先週（29.04人/定点）の約82%になりました。新潟（38.86人/定点）、秋田（37.49人/定点）、埼玉（36.66人/定点）をはじめとする9道県で定点当たりの患者報告数が30人を超えています（図3）。東京

*:インフルエンザ定点
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。
**:基幹定点
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



(26.33人/定点)の流行規模は全国で16番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が9週に410件(内訳; 幼稚園・保育園100、小学校272、中学校26、高校1、その他の学校1、社会福祉施設9、医療機関1)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**より9週に53件(2.12人/定点)の報告がありました。年齢階級別では、9歳以下が24件(45.3%)、60歳以上が15件(28.3%)となっています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-5週(9/5-2/5)	447	150	1	0	125	24
6週(2/6-12)	54	45	0	0	33	12
7週(2/13-19)	31	21	0	0	15	6
8週(2/20-26)	33	19	0	0	12	7
9週(2/27-3/4)	27	13	0	0	4	9
合計			1	0	189	58

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、9週にAH3亜型4件とB型9件が検出されています(表1、図4)。また、定点医療機関以外から搬入された検体から、AH3亜型が3件検出されています。

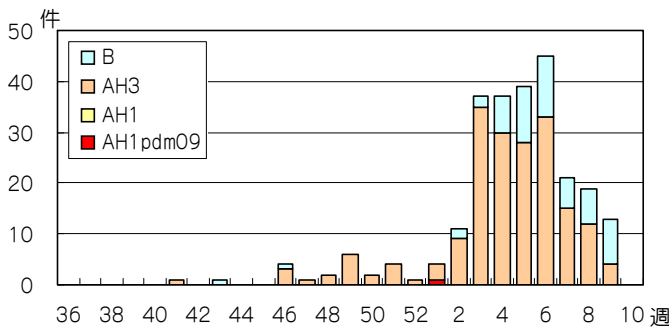


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

6週から9週の直近4週間(2月6日~3月4日)に検出されたインフルエンザウイルスの型別検出割合をみるとAH3亜型が66%と最も多くなっていますが、B型の割合が増えてきています。(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、3月8日までに、6都道府県からAH1pdm09亜型7件、46都道府県からAH3亜型3,259件、42都道府県からB型568件が報告されています。

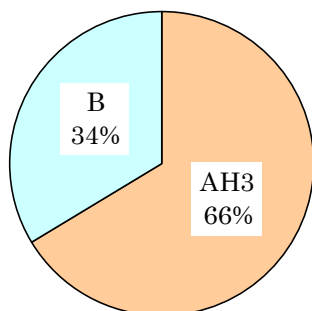


図5. 型別検出割合
直近4週間
(6~9週、センターに搬入された全検体のうち陽性となった101件の内訳)

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/